



写真③ 防災対策庁舎（防災対策庁舎の真後ろには公立志津川病院が  
（ショベルカーが見えるところ）取り壊された瓦礫



写真④ 小学校の校庭  
写真に向かって左後ろの島を津波は越えたそうです

今、宮城県警から頂いた感謝状は、単身赴任の私が食事でお世話になっている松戸駅東口にある割烹料理屋「丸吉」の壁に、宮島の「商売繁盛」のしやもじと一緒に飾られています。

4月に入り、再来年は広島被爆70周年記念祭を大々的に行うということで関係者から力を貸して欲しいと依頼を受けました。微力ではありますが、昔の原爆が遠い存在であった東のひとの想いと、今の震災と放射能被害が遠い出来事である西のひとの想いが、時空を超えて分かち合えることに力添えできればと考えています。

「遠き異国シドニーにて、手術、治療を受け、日本に帰国できるまでに回復された患者自身の努力、家族のサポートに対して深く敬意を表すとともに、今後の日本でのリハビリにおいて、良き環境状態が得られることを望んでいます」

当時、35歳の自分が書いた文章は現在も私が抱く想いとなんら変わりが無いことに安堵いたしました。

翌日、菅野さんの長女さんの御主人の実家が南三陸というところで、無理をお願いし南三陸の被災地に案内していただきました。なぜここまで被災地に行きたいと思っていたかの理由については前回の会報誌でも述べましたが、東日本の津波被災と放射能被害に

期からいろんな想いを抱いていたからです。瓦礫は随分かたづけられていましたが、テレビ映像では何度もみてはいたものの、完全に廃墟になった取り壊し中の公立志津川病院や防災対策庁舎の前に立つと、耳元をかすめるビュービューという風雪の音が、今なお私達はどこで生きていたんだと被災者の方々が訴えかけている声のように聞こえ胸が

締めつけられる感じが、今も残っています。4月に入り、再来年は広島被爆70周年記念祭を大々的に行うということで関係者から力を貸して欲しいと依頼を受けました。微力ではありますが、昔の原爆が遠い存在であった東のひとの想いと、今の震災と放射能被害が遠い出来事である西のひとの想いが、時空を超えて分かち合えることに力添えできればと考えています。

# 私がみた坂の上の雲

## —第3弾—

心臓血管外科 部長 中尾達也



新心会の皆様、お元気でしようか？心臓血管外科部長の中尾達也です。

さて、今年に入り宮城県警察本部から感謝状の表彰授与式があるので1月25日に仙台の宮城に来てほしいと要請がありました。私が痴漢や泥棒を捕まえたわけではなく、宮城県内、石巻と気仙沼の医療事故裁判の鑑定を行った事への貢献に対する表彰とのことでした。これらの医療事故は地方はもとより全国版にもニュースで取り上げられたものですが、東日本被災後に東北沿岸部の病院では極端な医師不足となり医療者も患者様も、過剰な負担を強いぜざる負えなかった結果起きたものでした。カルテをめくるたびに双方の苦渋が紙面ににじんでいた記憶が強く残っています。東日本大震災後、被災地には必ず一度は足を運ばなければとずっと思っていましたので、その思いが通じたのか、

あるいはご縁があつて呼ばれたんだなと思えました。広島から日頃は御無沙汰している妻を呼び寄せ、一緒に宮城県警本部に寒風雪の舞う中赴きました。

感謝状贈呈式は、恐縮するくらいに盛大で県下各警察署刑事課長、警察本部刑事部幹部総勢200人に見守られる中、団体表彰と個人表彰が粛々と行われました（写真①）。お世話をしてくれた若い刑事さんは、妻のカメラの絶妙なシャッター場所をしっかりと教えてくださっていました。感謝、感謝です。



写真① 宮城県警本部での表彰授与式

さらに、私が16年前シドニーの病院にいる時に心臓手術をさせて頂いた気仙沼の遠洋漁業の漁師（当時48歳）で、未曾有の東日本大震災による津波からも生還し、現在もお元気でいらつしやる菅野さんとその御家族にも、今回の訪問でお会いできることになりました。奇遇なことに、菅野さんの娘（次女）さんは地元警察学校を卒業し、現在宮城県警に勤務されています。式典が終わり、大雪の中、松島にある老舗温泉旅館に席を移し、夕食をみんなで食べながら語り、時を越えてのご縁を深く感じました（写真②）。



写真② 菅野さんご夫婦と一緒に…

シドニーの病院で手術をした私も、手術を受けていた菅野さんもその御家族も、異国の土地での手術から16年後に、しかも不条理な震災の後にまた再会できる日がやってくると思ってもいませんでした。この再会時、奥様が、シドニーから宮城県社会保険審査官宛てに当時書いた私の主治医意見書のコピーを持ってこられていました。当初、今回の病気が労災とは認められず、家族全員が不条理な運命になるところで、この主治医意見書が決め手？で判決がひっくり返って労災を勝ち得たと。以降意見書の抜粋です。